

仙台市市民センター（寺岡）にて活断層に関する講演を行いました（2017/9/9）

テーマ：内陸活断層，長町-利府線断層帯，

URL：<http://www.sendai-shimincenter.jp/izumi/teraoka/index.html>

平成 29 年 9 月 9 日（土），仙台市泉区寺岡市民センターにおいて、『内陸直下型地震「長町-利府線断層帯」の現状と影響』と題して，当研究所の岡田真介助教（災害理学研究部門 地盤災害研究分野）が，一般市民向けの講演を行いました（平成 29 年度（公財）仙台ひと・まち交流財団 寺岡市民センター主催（寺岡・紫山両連合町内会、寺岡・紫山両地区社会福祉協議会連携事業））。講演には、会場が満席になる約 70 名の参加があり，泉区外からもご参加いただきました。講演では，内陸活断層に関する一般的な情報，長町-利府線断層帯についての既存研究や政府機関から発表されている活断層評価について説明し，内陸地震が発生した場合の注意点等についても説明しました。講演後の質問では，県内や東北地方で発生する他の内陸地震に対する危険性や東北地方の歪み場に関する質問もあり，内陸活断層の地震に対する意識の高さを感じました。



会場の様子



講演を行う岡田助教

文責：岡田真介（災害理学研究部門）

写真：鈴木通江（広報室）